処－様式－010 (1/4)

放射性廃棄物保管廃棄簿

第　　　　－　　　号

（全　　枚中　　）

（備考）

イ.　取扱者氏名　　　：　　　　　　　　　　　　　印

ロ.　保管廃棄期間　　：　(自)令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　(至)　保管廃棄終了日（別表　第 ６ 欄）

ハ.　保管廃棄する核種及びその数量

　（各種別数量が不明なものにあっては、その数量）：　（別表　第 ３ 欄）

ニ.　保管廃棄容器名　：　（別表　第 １ 欄）

ホ.　保管廃棄場所　　：1. 固形廃棄物倉庫 ( 第１\* ･ 第２ )　2. その他（　　　　　　　）

(\*第1固形廃棄物倉庫に保管廃棄した場合は収納位置を示すこと。)

ヘ.　放射線管理部による収納終了後あるいは配置変更後の線量確認 ( 　　　　　　　　　)

ト.　その他、放射線取扱主任者の必要と認める事項　：

1.　なし、　　2.　あり（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

チ.　その他、主任技術者の必要と認める事項　：

1.　なし、　　2.　あり（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

処理班長

管理班長

確認等

令和 年 月 日 放射線管理部長 印

令和 年 月 日 放射線取扱主任者 　　　　　 印

令和 年 月 日 研究炉主任技術者 印

令和 年 月 日 臨界装置主任技術者 印

令和 年 月 日 放射性廃棄物処理部長 印



処－様式－010 (2/4)

処－様式－010 (3/4)

第1固形廃棄物倉庫内廃棄物収納場所

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 容器番号 | 収納位置  (倉庫内位置 **－** 段 **－** パレット上位置) | 容器番号 | 収納位置  (倉庫内位置 **－** 段 **－** パレット上位置) |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |
|  | **－**　　　**－** |  | **－**　　　**－** |

固縛装置設定の確認　( □済 )

4

3

2

1

15

18

17

7

9

16

14

13

12

11

10

8

6

5

4

3

2

1

(倉庫内位置)

(パレット上位置)

処－様式－010(4/4)

第1固形廃棄物倉庫固縛装置チェックシート

確認日　　　年　　　月　　　日

確認者

|  |  |
| --- | --- |
| 対象となる固縛装置位置 |  |
| 1)　固縛は収納容器(200L ドラム缶)8本で行う。廃棄体の収納容器が8本に満たない状態は空の収納容器を用いて合計8本となるようにする。 | 確認　□ |
| 2)　パレット上に収納容器4本を設置し、それらを上下2段重ねで配置する。 | 確認　□ |
| 3)　下部となる収納容器及びパレットを固縛位置の4か所のアンカー板の中央となる位置に配置する。 | 確認　□ |
| 4)　上部となる収納容器上に固縛アングルを設置し、それら収納容器及びパレットを下部となる収納容器上に配置する。 | 確認　□ |
| 5)　固縛アングルとアンカー板を連結棒で固定する(4か所)。固定には高圧ボルト及びナットを用いて確実に締める。 | 確認　□ |
| 6)　固定された連結棒のターンバックルを締め、確実に固縛されていることを確認する。 | 確認　□ |
| 据付状態・外観に異常はないか | 異常なし　□ |
| 特記事項 |  |